

全国で一番暑かった！

1 はじめに

今年の春から秋を振り返えると、夏は雨や曇りの日が多く、梅雨明けの発表がなかったなど夏らしい暑い日は数えるほどしかなく、天候不順な夏でした。一方、ほとんど知られていないのですが、今年の5月に暑さに関する、ちょっと珍しい記録がありました。5月5日は『三戸が全国で一番暑かった』ことです。

3 三戸が全国で一番暑かった。

5月5日の三戸の最高気温は、27.5℃で平年よりも8.9℃高く（最高気温の平年値は18.6℃）、7月下旬並みの暑さとなりました。全国の主な地点と比べると東京・大阪などはもちろん、はるか南の那覇よりも気温が高くなっていました。

3 全国で一番暑くなった理由

5月5日の天気図を見ると、四国の南海上には低気圧が、さらに南の海上には台風第1号があります。

5月5日は、低気圧と台風から暖かく湿った風が吹き込んでいる影響で、東北南部から西日本にかけては、広い範囲で曇りとなり、関東・東海・近畿・四国の太平洋側では雨も降っていました。

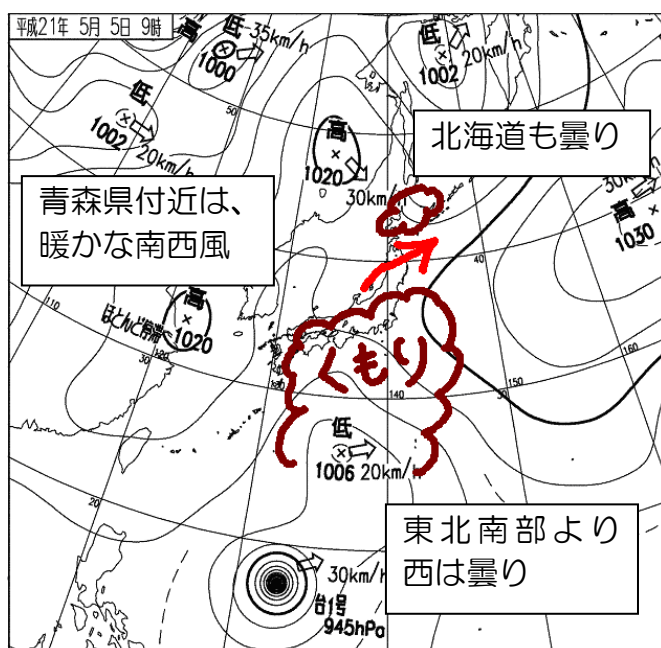


表1 5月5日の最高気温

	最高気温
三戸	27.5℃
札幌	19.7℃
仙台	21.4℃
東京	19.9℃
名古屋	17.6℃
大阪	18.8℃
福岡	22.7℃
那覇	25.1℃

また、地上天気図では表現されていませんが、北海道も気圧の谷が通過した影響で曇りとなっていました。

青森県を除く多くの地域が曇りや雨となっている中、青森県内はよく晴れました。さらに、暖かい南西風が吹いたことで、内陸部の三戸では気温が上がり、全国で一番暑くなったのでした。

4 どれくらい珍しいの？

青森県内の観測所（气象台、測候所、アメダス）が、全国で一番暑かった日を調べてみました。かなり多くの回数があると思ったのですが、意外と少なく、1979年以降では、13回しかありませんでした。しかも前回には10年前の1999年です。

三戸が全国で一番となったのは、『10年ぶり9回目』です。

また、青森県内の観測所が全国で一番暑くなった日は、今年の5月5日と同じように、

① 青森県以外の多くの地域では曇りや雨

② 青森県では晴れている

③ 暖かな南寄りの風（南西風）が吹いている
といった特徴があるようでした。

表2 青森県内の観測所が全国で一番暑かった日
（アメダスの全国展開が完了した1979年以降）

	地点名	最高気温
1986年 6月13日	三戸	32.7
1986年 6月13日	三戸	30.6
1990年 5月11日	三戸	30.9
1994年 5月25日	三戸	32.6
1995年 5月11日	弘前	26.6
1997年 7月13日	三戸	36.7
1997年 7月28日	三戸	34.9
1997年 7月30日	三戸	35.5
1999年 4月23日	碓ヶ関	27.6
1999年 6月15日	三戸	33.3
1999年 8月 8日	碓ヶ関	37.6
1999年 8月20日	三沢	35.7
2009年 5月 5日	三戸	27.5

5 全国からの問い合わせ

5月5日の午後は、全国からの問い合わせが非常に多くありました。青森県内の放送局、新聞社はもちろんのこと、仙台・東京・大阪、さらには福岡の放送局や新聞社から『全国で一番気温の高かった青森県の三戸ってどんなところですか？』といった、問い合わせの対応に大いそがしでした。

6 おわりに

気温が30℃を超えるような暑い日には、熱中症となる危険があります。气象台では、高い気温が予想されるときには気象情報などで「熱中症」に対する注意を呼びかけます。天気予報の気温予想や気象情報を利用して、「熱中症」とならないように、対策をしていただきたいと思います。

（この原稿の作成 技術課 安藤）



気象庁

国土交通省 気象庁 青森地方气象台
〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
電話017-741-7411

気象庁ホームページ: <http://www.jma.go.jp>

青森地方气象台ホームページ: <http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/aomori/>



国土交通省